

一般社団法人日本歯科専門医機構  
令和5年度第8回理事会（定例） 議事録

1 開催日時 令和6年3月1日（木）14時00分～14時50分

2 開催場所 TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 6E

3 出席者（敬称略）

(1) 理事数（定足数）ならびに出席理事数とその氏名（敬称略、順不同）

理事現在数 15名（定足数8名）

出席理事数 10名

出席者 会場参加 今井 裕、砂田勝久、伊藤孝訓、木本茂成、古郷幹彦  
浅海淳一、小方頼昌、宮脇正和

WEB参加 村上伸也、松村英雄

欠席者 藤田一雄、鳥山佳則、丹羽 均、丸川珠代、豊田郁子

(2) 監事現在数ならびに出席監事数

監事現在数 2名

出席監事数 2名

出席者 会場参加 横山敏秀

WEB参加 永井裕之

(3) オブザーバー

会場参加 丸山高人

WEB参加 厚生労働省医政局歯科保健課 中園健一課長補佐  
木村博人、市川哲雄

議長は、定款31条第1項により理事長が務める旨報告され、定足数の充足を確認し本理事会の成立を宣した。開会に先立ち、本日の理事会には、丸山高人顧問弁護士、木村博人専門医申請学会評価認定委員会委員長、市川哲雄専門医制度整備委員会委員長、厚生労働省医政局歯科保健課から中園課長補佐がオブザーバーで出席する旨が報告された。

4 開会の辞

伊藤業務執行理事が開会を宣し開会した。

## 5 挨拶

今井理事長より、理事会を始めるにあたり挨拶があった。

厚生労働省医政局歯科保健課 中園課長補佐より挨拶があった。

## 6 令和5年度第7回理事会（臨時）議事録（案）の確認

砂田専務理事より、令和5年度第7回理事会（臨時）議事録（案）について説明があり、基本的に了解が得られた。なお、意見、修正等がある場合には1週間以内に事務局に連絡するよう依頼された。

## 7 報告

### (1) 庶務報告

砂田専務理事より、令和6年2月9日以降に開催した会議等について報告があった。

### (2) 委員会報告

砂田専務理事より、会計報告については、前回理事会から時間が経っていないことから省略する旨の説明がされた。次に各委員会の活動状況について報告がされた。

- ① 木村専門医申請学会評価認定委員会委員長より、令和5年度第2期運用審査の状況については、後述の審議事項にて報告する旨の発言がされた。また、歯科保存専門医（仮称）制度に関する審査を実施し、一部修正が必要な部分について、再度、申請学会が修正を行うこととされた旨の報告があった。
- ② 浅海理事より、共通研修評価認定委員会における各学会からの申請ならびに認定状況について報告された。
- ③ 砂田専務理事より、学会専門医小委員会において、諮問書に基づき「歯科専門医機構が認定する専門医の制度設計の基本方針」ならびに「歯科専門医制度基本整備指針」の見直しについて協議されたことが報告された。また、研修体系の在り方についても併せて協議した旨の報告がされた。
- ④ 古郷理事より、専門医制度総務委員会において検討を実施した、機構ホームページに掲載する「特定商取引法に基づく表記」について説明がされた。また、諮問書に基づき、研修施設に対する審査認定料の設定について検討、協議を実施した旨の報告がされた。
- ⑤ 丸山顧問弁護士より、役員候補者選考会議の開催状況については、報告事項(4)で報告する旨の発言がされた。

### (3) 新たな専門領域に関する協議の進捗状況

砂田専務理事より、新たな専門領域に関する協議の進捗状況として、インプラント歯科専門医、総合歯科専門医、歯科保存専門医ならびに矯正歯科専門医に関する協議の進捗状況につ

いて報告があった。

(4) 役員候補者選考会議

丸山顧問弁護士より、第2回役員候補者選考会議において、役員候補者の選任に関する検討、協議を実施したことについて報告があった。

(5) 機構主催共通研修

砂田専務理事より、2023年度機構主催共通研修の開催状況について報告があった。

(6) ワークショップ報告書

伊藤総務担当理事より、ワークショップ報告書に関する編集作業の進捗について報告があった。

(7) 広報活動について

砂田専務理事より、漫画制作の進捗状況について報告があった。

(8) 認定証について

砂田専務理事より、認定証の発送業務に関する進捗について報告があった。

(9) 事務所移転について

砂田専務理事より、新事務所への移転に関する進捗について報告があった。

新事務所は東京都千代田区九段北四丁目三番地十四号市ヶ谷ガラスゲートビル二階に決定したこと。また、現在、契約書関係に関して貸主の署名押印を待っている状況で間もなく正式に契約を締結する予定であり、移転に関しては4月末を予定していることが報告された。

これに対し、各理事から意見を求めたが特になかった。

(10) 理事会の開催について

砂田専務理事より、令和6年第2回理事会を令和6年6月20日（木）14時から開催したい旨の報告があった。

(11) その他

今井理事長より、本機構主催の共通研修について、未履修の先生方への救済措置として今年度再三に亘り開催している状況であるが、更に追加で研修を行ってほしい旨の要望があるため、新年度において4回目の追加研修を計画しているが、来年度は既存の5学会を含め更新時期に入るため、追加の研修は今回が最後になる旨の報告があった。このことから、理事の先生方におかれては各学会にその旨を報告いただくよう依頼された。また、共通研修の受講に際し、受講される先生方の認識が不足しているにも関わらず機構事務局に対しかなり乱暴なクレームがあるため、各学会の専門医に対し十分ご留意いただくよう併せて依頼された。

また、厚生労働省との打合せにおいて、機構認定と既存の5学会の認定の関係について、本機構が認定した場合、それ以降は既存の5学会の認定は名乗れなくなることを確認したこと。また、当面の間の解釈について、一つは既に学会認定の先生方で機構認定の更新時期を迎えていない方、もう一つは機構の認定を受ける必要が無く学会認定のみを受けている先生方が該当する旨の説明

がされた。

なお、過去の理事会において、既存の5学会は基本的に全員機構認定に移行するというような論議がされているため、機構認定は不要という者はいないと思うが、近々に学会認定専門医を対象に機構認定専門医への移行状況について調査をお願いする旨の報告があった。

また、宮脇理事より、報告事項(3)の「新たな専門領域に関する協議の進捗状況」における総合歯科専門医において日本歯科医師会の生涯研修制度を紐づけるとの説明に対し、現時点での方向性について質問がされた。

これに対し、今井理事長より、日本歯科医師会が持っている生涯研修制度と機構で構築していく制度の不足分を3学会で連携して外付けの研修を受けていただくなど、日本歯科医師会と改めて協議を行う旨の回答がされた。

## 8 審議事項

### 第1号議案 2023年度第2期運用審査

今井理事長より、2023年度第2期運用審査について審議の依頼があった。木村専門医申請学会評価認定委員会委員長より、歯周病専門医制度、補綴歯科専門医制度、口腔外科専門医制度、小児歯科専門医制度ならびに歯科放射線専門医制度の運用審査の状況について説明があり、一部の学会においては不適切な部分も見受けられたが、総じて適正かつ公正に運用されている旨の報告がされた。

これに対し、理事からは特に意見はなく、審議のうえ承認された。

また、木村専門医申請学会評価認定委員会委員長より、各学会のホームページにおいて専門医を検索するシステムが掲載されているが、国民が検索したい項目とは少しずれた利便性があまりよろしくない仕組みとなっているものがあるため、各学会に見直しを依頼した旨の補足説明がされた。

### 第2号議案 令和6年度定時社員総会の招集

今井理事長より、令和6年度定時社員総会を令和6年6月20日午後3時30分から開催したい旨の説明があった。

これに対し、理事からは特に意見はなく、審議のうえ承認された。

## 9 協議事項

### (1) 令和6年度の活動について

砂田専務理事より、来年度の活動内容について意見を求める旨の提案があった。

今井理事長からも同様に忌憚のないご意見を求める旨の提案があった。

### (2) 令和6年度理事会について

砂田専務理事より、令和6年度の理事会開催にあたり、開催時期や開催方法等について意見

を求める旨の提案があった。

今井理事長からは、現執行部が今年の6月で任期を迎えるが、現在、整備指針等の見直し等も進めているところであり、理事の先生方からもご意見を頂きたい旨の提案がされた。

#### 1 0 その他

砂田専務理事より、次回の理事会開催日について提案があり、令和6年5月23日（木）午後2時からの開催となった。

#### 1 1 閉会の辞

木本業務執行理事から、議題の審議等が終了した旨が宣され、閉会した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第33条に基づき代表理事及び監事は記名押印する。

令和 年 月 日

議長・議事録作成者

理事長 今井 裕 (印)

監事 横山 敏秀 (印)

監事 永井 裕之 (印)